#### 平成15年3月期 個別財務諸表の概要



平成 15年 5月 13日

会 社 名 株式会社ヤマザワ

登録銘柄

本社所在都道府県 山形県

コード番号 9993

(URL <a href="http://www.yamazawa.co.jp">http://www.yamazawa.co.jp</a>) 者 役職名 代 表

代表取締役社長

氏

名 山 澤 進

問い合わせ先

責任者役職名 常務取締役 管理本部長

名 板 垣 宮 雄 氏

平成 15 年 6 月 25 日

TEL (023)631-2211

決算取締役会開催日 定時株主総会開催日 平成 15年 5月 13日

中間配当制度の有無

単元株制度採用の有無 有(1単元100株)

1.15年3月期の業績(平成14年4月1日~平成15年3月31日)

#### (1) 経営成績

	営 業 収 益	営業利益	経常利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %
15年3月期	67,863 ( 4.5)	2,286 ( 6.9)	2,257 ( 8.9)
14年3月期	64,942 ( 2.9)	2,139 ( 5.3)	2,072 ( 6.5)

	当 期 純	利 益	1 株当 <i>1</i> 当期純和		潜在株式調 1株当たり当期網		株 主 資 本 当期純利益率	総 資 経常利益	本 i率	営 業 収 経常利益	益 率
	百万円	%	円	銭	円	銭	%		%		%
15年3月期	1,010 (	9.0)	118	39	100	87	6.2	6.8		3.3	
14年3月期	1,111 (	30.8)	132	52	112	87	7.1	6.3		3.2	

(注) 1.期中平均株式数

15年3月期 8,301,930株 14年3月期 8,386,605株

2.会計処理の方法の変更

有

3. 営業収益、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前期増減率

#### (2) 配当状況

ľ			1 株	当たり年間配	当金	配当金総額	配当性向	株主資本
				中間	期末	(年 間)	即当注凹	配当率
		円	銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
	15年3月期	22	00	0 00	22 00	182	18.1	1.1
L	14年3月期	24	00	0 00	24 00	199	17.9	1.3

(注) 15年3月期期末配当金の内訳

記念配当 円

銭、 特別配当

円 絓

#### (3) 財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株式	E資本
	百万円	百万円	%	円	銭
15年3月期	33,081	16,648	50.3	2,002	02
14年3月期	32,951	15,879	48.2	1,912	66

(注) 1. 期末発行済株式数 15年3月期 8,564,850株 14年3月期 8,564,850株

2.期末自己株式数

15年3月期 263.150 株 14 年 3 月期 262.659 株

2. 16年3月期の業績予想(平成15年4月1日~平成16年3月31日)

			•				
带		少田体刊光	1 株当たり年間配当金		当金		
		営業収益	経常利益	当期純利益	中間	期末	
		百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭	円 銭
	中間期	35,200	1,190	670	0 00		
	通 期	70,700	2,320	1,250		22 00	22 00

(参考) 1 株当たり予想当期純利益(通期) 147円 20銭

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。 実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

期別	当	期	前	期	
td -	(平成15年3月3		(平成14年3月3		増減金額
科目	金額	構成比	金額	構成比	金額
(資産の部)		%		%	
流動資産					
1.現金及び預金	4,616,920		4,734,046		117,126
2. 売掛金	2,624		3,131		506
3. 商品	1,661,259		1,727,390		66,131
4.貯蔵品	40,409		30,828		9,580
5.前 払 費 用	164,755		161,069		3,685
6.繰延税金資産	234,348		110,746		123,602
7.未収収益	6,297		4,330		1,967
8.短期貸付金	493,555		274,185		219,369
9.未 収 入 金	438,362		388,022		50,340
10.その他の流動資産	13,698		8,425		5,273
11.貸 倒 引 当 金	1,000	ļ	1,340		340
流動資産合計	7,671,232	23.2	7,440,836	22.6	230,395
固定資産					
(1)有形固定資産					
1.建 物	8,994,399		9,104,615		110,216
2. 構築物	672,912		721,963		49,051
3. 機 械 装 置	254		26,794		26,539
4.車 両 運 搬 具	2,992		3,933		940
5 器 具 及 び 備 品	115,906		90,982		24,924
6.土 地	10,395,148		11,477,034		1,081,886
7.建設仮勘定	786,292	ļ	51,378		734,913
有形固定資産合計	20,967,907	63.4	21,476,704	65.2	508,796
(2)無形固定資産					
1.借 地 権	521,726		514,830		6,896
2. 営業権	11,177		24,906		13,729
3. ソフトウェア	23,319		23,773		454
4. その他の無形固定資産	49,457		46,976		2,480
無形固定資産合計	605,680	1.8	610,486	1.8	4,806
(3)投資その他の資産	550 540		500 004		00.000
1.投資有価証券	558,540		588,861		30,320
2.関係会社株式	580,000		580,000		
3.出	2,943		2,943		1 110
	1,118		24 645		1,118
5.長 期 貸 付 金   6.長 期 前 払 費 用	19,155		21,645 20,255		21,645 1,099
0.6	1,256,194		1,282,445		26,251
7.22 八 床 皿 並   8.敷 金	625,124		627,484		2,360
0.	384,703		278,806		105,896
10.長期未収入金	389,240		210,000		389,240
11.その他の投資	20,950		20,950		303,240
12.貸倒引当金	1,006		20,930 60		946
投資その他の資産合計	3,836,962	11.6	3,423,331	10.4	413,630
固定資産合計	25,410,550	76.8	25,510,522	77.4	99,972
		₹ :			
資産合計	33,081,782	100.0	32,951,359	100.0	130,423

	I				(単位:十円 <i>)</i>
期別	当	期	前	期	
	(平成15年3月3	3 1 日現在)	(平成14年3月3	1日現在)	増 減 金 額
科 目	金額	構成比	金額	構成比	金額
(名库の切)	<u> </u>		<u> </u>		<u> </u>
(負債の部)		%		%	
流動負債					
1.支 払 手 形			15,403		15,403
2. 買掛金	4,123,094		4,299,167		176,072
3 . 1 年 内 償 還 予 定 転 換 社 債	2,655,000				2,655,000
4.短期借入金	1,970,000		2,270,000		300,000
5.1 年内返済予定長期借入金	745,200		860,200		115,000
6. 未 払 金	2,153,912		1,386,346		767,565
7.未 払 費 用	2,075		2,306		231
8.未払法人税等	758,404		403,794		354,609
9.未払消費税等	179,525		174,466		5,058
10.預 り 金	460,371		507,178		46,807
11. 賞 与 引 当 金	284,000	1	274,000		10,000
12. ポイント費用引当金	86,671	1	1		86,671
13.商 品 券	960,258	1	924,880		35,378
14.設 備 支 払 手 形	38,115	1	415,853		377,738
流動負債合計	14,416,628	43.6	11,533,597	35.0	2,883,031
固定負債	, , 3_0		, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
		1	2,655,000		2,655,000
1. 粒 換 粒 頃   2. 長 期 借 入 金	777,000	1	1,522,200		745,200
3. 退職給付引当金	270,330		322,837		52,507
4. 役員退職慰労引当金	357,104		340,925		16,179
5.預 り 保 証 金	593,805		617,933		24,127
6.長期未払金	18,724	]	79,624		60,900
固定負債合計	2,016,964	6.1	5,538,521	16.8	3,521,556
   負 債 合 計	16,433,593	49.7	17,072,118	51.8	638,524
(資本の部)	10,400,000	40.7	17,072,110	01.0	000,024
資本が配力			1,994,946	6.1	1,994,946
		_			
資本準備金 利益準備金		-	1,806,803	5.5	1,806,803
''		-	199,750	0.6	199,750
その他の剰余金					
1. 任意積立金					
(1)固定資産圧縮積立金		-	85,003		85,003
(2)別 途 積 立 金		-	10,791,693		10,791,693
2. 当 期 未 処 分 利 益		-	1,368,861		1,368,861
		4			
その他の剰余金合計		-	12,245,558	37.2	12,245,558
その他有価証券評価差額金		-	20,830	0.1	20,830
自 己 株 式		<u> </u>	346,987	1.1	346,987
資 本 合 計		-	15,879,241	48.2	15,879,241
資本金	1,994,946	6.0		-	1,994,946
資本剰余金	, , ,		1		, ,
1.資本準備金	1,806,803	1	1	_	1,806,803
「・異年十幅並   資本剰余金合計	1,806,803	5.5		}	1,806,803
	1,000,003	3.5	1	-	1,000,003
利益剰余金	400 750	1	1	-	400 750
1.利益準備金	199,750	1	1	-	199,750
2.固定資産圧縮積立金	296,443	1	1	-	296,443
3.別途積立金	11,491,693	1	1	-	11,491,693
4 . 当期未処分利益	1,241,008	1	1	-	1,241,008
│ │ 利益剰余金合計	13,228,895	40.0		j -	13,228,895
その他有価証券評価差額金	34,862	0.1	1	_	34,862
自己株式	347,594	1.1	1	_	·
		ļ		ļ <sup>-</sup>	347,594
資本 合計	16,648,188	50.3		<u> </u>	16,648,188
負債・資本合計	33,081,782	100.0	32,951,359	100.0	130,423
P	•	-	-	-	

# (2)損益計算書

					( -	単位:1	11/
期別	细	期	前	期			
	自 平成14年4至 平成15年		自 平成13年4至 平成14年3		増	減 金	額
科目		3月31日 』					
	金額	百分比	金額	百分比		金額	
(経常損益の部)		%		%			
営業損益の部							
営業収益	(67,863,284)	100.0	(64,942,291)	100.0	(	2,920	,992)
売 上 高	65,933,345		63,017,542			2,915	,803
その他の営業収入	1,929,938		1,924,749			5	,189
営業費用	( 65,577,017 <b>)</b>	96.6	(62,802,856)	96.7	(	2,774	,161)
売 上 原 価	49,126,786		47,239,669			1,887	,116
販売費及び一般管理費	16,450,230		15,563,186			887	, 044
営業利益	2,286,267	3.4	2,139,435	3.3		146	, 831
営業外損益の部							
営業外収益	( 69,623)	0.1	( 63,782)	0.1	(	5	,841)
受取利息及び配当金	15,669		11,363			4	305
その他の営業外収益	53,954		52,418			1	535
営業外費用	( 98,198)	0.2	<b>(</b> 130,735 <b>)</b>	0.2	(	32	,537)
支 払 利 息	69,665		91,186			21	,521
その他の営業外費用	28,533		39,549			11	,016
経常利益	2,257,692	3.3	2,072,481	3.2		185	,210
(特別損益の部)	. ,						
特別利益	( 74,380)	0.1	( 462,627)	0.7	(	388	,247)
固定資産売却益	54,380	0.1	462,627	0.7	(		, 247
土地売買契約解約違約金受入益	20,000		.02,02.				,000
特別損失	( 340,352)	0.5	( 473,895)	0.7	(		,542)
固定資産売却損	304,357		(,,	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	\		, 357
固定資産除却損	22,701		455,734				,033
投資有価証券評価損	7,555		18,160				,604
過年度ポイント費用繰入損	5,738		,				,738
税引前当期純利益	1,991,720	2.9	2,061,214	3.2			,493
法人税、住民税及び事業税	1,201,646	1.7	885,990	1.4			, 655
法人税等調整額	220,766	0.3	63,820	0.1			,586
当期純利益	1,010,839	1.5	1,111,402	1.7			,562
前期繰越利益	230,168	1.0	257,458				, 290
当期未処分利益	1,241,008		1,368,861				,853
ᆿᆌᄭᄯᄼᅥᆩᄪ	1,471,000		1,000,001			141	, 000

# (3)利益処分案

期別	当期	前期	( + 113 /
	(自 平成 1 4年 4月 1日) 至 平成 1 5年 3月 3 1日	自 平成 1 3 年 4 月 1 日 至 平成 1 4 年 3 月 3 1 日	増減金額
科目			
	金額	金額	金額
当期未処分利益	1,241,008	1,368,861	127,853
これを次のとおり処分します。			
利益配当金	182,637	199,252	16,615
	(1 株につき22 円00 銭)	(1 株につき24 円00 銭)	
役 員 賞 与 金	28,000	28,000	
(うち監査役賞与金)	(1,600)	(1,600)	( )
固定資産圧縮積立金	6,610	211,440	204,830
圧縮記帳特別勘定準備金	6,335		6,335
別 途 積 立 金	700,000	700,000	
次期繰越利益	317,424	230,168	87,256

<sup>(</sup>注)利益配当金は、自己株式 263,150 株の配当金を除いた金額を計上しております。

### 【重要な会計方針】

1 . 有価証券の評価基準及び評価方法 子会社株式

その他有価証券

(ア)時価のあるもの

(イ)時価のないもの

2.たな卸資産の評価基準及び評価方法

3 . 固定資産の減価償却の方法 有形固定資産 無形固定資産

4 . 引当金の計上基準 貸倒引当金

賞与引当金

ポイント費用引当金

移動平均法による原価法によっております。

決算日の市場価格等に基づく時価法によっております。 (評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は移動 平均法により算定)

移動平均法による原価法によっております。

商品は売価還元法による原価法によっております。ただし、 商品サービスセンターの商品は最終仕入原価法によってお ります。貯蔵品は最終仕入原価法によっております。

定率法を採用しております。

定額法を採用しております。なお、自社利用のソフトウェア については、社内における利用可能期間 (5 年) に基づく定 額法を採用しております。

売上債権、貸付金等の貸倒損失に備えるため、一般債権に ついては貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権に ついては、個別の回収可能性を検討し、回収不能見込額を 計上しております。

従業員へ支給する賞与に充てるため、支給見込額に基づき 計上しております。

ヤマザワポイントカード制度に基づくポイント付与による 将来の負担に備えるため、付与されたポイントの未回収額に 対し過去の回収実績率に基づき、将来利用されると見込まれ る額を計上しております。

#### (会計処理方法の変更)

ヤマザワポイントカード制度は、販売額に応じその都度ポイントを付与し、一定ポイント数に到達した時点で、お買物券を発行する制度になっております。従来、お買物券が回収されたときに費用計上しておりましたが、当期から過去の回収実績率に基づき、将来利用されると見込まれる金額をポイント費用引当金として計上する方法に変更しております。

この変更は、試験的に一部の店舗で行っていたものが全店舗で行われるようになり、重要性が増したこと、ポイントの付与に対するお買物券の回収率がデータの蓄積により合理的に見積もることが可能になったこと及び営業施策上今後ポイントが増加することが見込まれるため、財務内容の健全化と期間損益計算のより一層の適正化を図るため変更いたしました。

この変更により、前期と同一の基準によった場合に比べ、販売費及び一般管理費は80,933 千円増加し、経常利益は同額減少し、税引前当期純利益は86,671 千円減少しております。

#### 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職 給付債務及び年金資金の見込額に基づき、当会計期間末にお いて発生していると認められる額を計上しております。 数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務 期間以内の一定年数(5年)による定額法により翌事業年度か ら費用処理することにしております。

#### 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支給に備えるため内規に基づく期末要 支給額を計上しております。

役員退職慰労引当金357,104 千円は、旧商法第287 条ノ2 に 規定する引当金であります。

#### 5.リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外 のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引 に係る方法に準じた会計処理によっております。

### 6.消費税等の会計処理

税抜方式を採用しております。

7. その他

当期から「自己株式及び法定準備金の取崩等に関する会計基準」を採用しております。この変更に伴う損益に与える影響はありません。なお、財務諸表等規則の改正により、貸借対照表の資本の部については、改正後の財務諸表等規則により作成しております。

## 【注記事項】

# (貸借対照表関係)

	当	期		前	期	
1 朋友人计广州士工标如人姓库栋	=		<b>1</b> m			<b>工</b> 冊
1.関係会社に対する短期金銭債権		455,655			,942	
短期金銭債務		1,053,015		1,062		
長期金銭債務		1,564			,564	
2 . 会社が発行する株式の総数 普通株式		9,835,000		19,835,		株
発行済株式総数 普通株式		8,564,850		8,564,	,850	株
		こより、核	-	_	_	
		れた場合に	•	同	左	
	1	する株式数				
	1	なっており				
3 .有形固定資産減価償却累計額	1	1,250,038	千円	10,444	,211	千円
4.担保に供している資産						
及びこれに対応する債務						
・担保提供資産						
建物		2,889,941		3,071		
土地		3,719,791	千円	3,731	, 397	千円
・担保に対応する債務						
短期借入金		970,000		970		
長期借入金		1,437,000	千円	2,382	, 400	千円
(一年内返済予定長期借入金含む)						
5 . 保証債務残高		886,936	千円	1,052	, 468	千円
6 .期末日満期手形						
				期末日満期手飛	彡の会	計処理
				については、当	単期の	末日が
				金融機関の休日	でし	たが、
				満期日に決済が	が行わ	れたも
				のとして処理し	てお	ります。
				当期末日満期手	€形は	次のと
				おりであります	۲。	
				支払手形	16,93	4 千円
				設備支払手形	41,91	8 千円

# (損益計算書関係)

関係会社との取引		(単位:千円)
	当期	前期
売 上 高	1,855	914
仕 入 高	10,365,588	10,047,437
その他の営業収入	337,234	345,545
その他の営業費用	54,561	59,334
その他の営業外収入	7,896	5,433

(リース取引関係) (単位: 千円)

当 期 前 期

リース物件の所有権が借主に移転すると認められ るもの以外のファイナンス・リース取引

1. リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額 相当額及び期末残高相当額

取得価額相当額3,047,781675,9243,723,705減価償却累計額相当額1,855,054457,3502,312,404期末残高相当額1,192,726218,5731,411,300

- (注)取得価額相当額は、未経過リース料期末残高 が有形固定資産の期末残高等に占める割合が 低いため、支払利子込み法により算定してお ります。
- 2. 未経過リース料期末残高相当額

 1
 年内
 510,561

 1
 年超
 900,739

 合計
 1,411,300

- (注)未経過リース料期末残高相当額は、未経過リース料期末残高が有形固定資産の期末残高等に 占める割合が低いため、支払利子込み法により 算定しております。
- 3. 支払リース料及び減価償却費相当額 支払リース料(減価償却費相当額)

608,350

4. 減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする 定額法によっております。 リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引

1. リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額 相当額及び期末残高相当額

取得価額相当額3,610,978640,7044,251,682減価償却累計額相当額2,237,838328,6222,566,460期末残高相当額1,373,140312,0811,685,222

- (注)取得価額相当額は、未経過リース料期末残高 が有形固定資産の期末残高等に占める割合が 低いため、支払利子込み法により算定してお ります。
- 2. 未経過リース料期末残高相当額

 1 年 内
 572,359

 1 年 超
 1,112,862

 合 計
 1.685,222

- (注)未経過リース料期末残高相当額は、未経過リース料期末残高が有形固定資産の期末残高等に 占める割合が低いため、支払利子込み法により 算定しております。
- 3. 支払リース料及び減価償却費相当額 支払リース料(減価償却費相当額)

645,710

4. 減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする 定額法によっております。

#### (有価証券関係)

当期における子会社株式で時価のあるものはありません。

## (税効果会計関係)

1.繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原	因別の内訳	(単位:千円)
	当期	前期
繰延税 金資産		
未 払 事 業 税	59,010	32,181
賞 与 引 当 金 限 度 超 過 額	94,803	63,938
ポイントカード費用引当金	36,142	
減 価 償 却 費	105,388	69,606
有 形 固 定 資 産 除 却 損	82,278	75,830
退職給付引当金限度超過額	109,213	134,623
役 員 退 職 慰 労 引 当 金	144,270	142,791
土 地 売 却 損	75,151	
そ の 他	122,513	82,616
繰 延 税 金 資 産 合 計	828,772	601,588
繰延税 金負債		
固 定 資 産 圧 縮 積 立 金	209,720	212,036
繰 延 税 金 負 債 合 計	209,720	212,036
繰延税金資産の純額	619,051	389,552

2.法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間に重要な差異があるときの、当該差異の原因となった主要な項目別の内訳 (単位:%)

期	前期
41.7	41.7
4.1	2.4
1.5	1.3
0.6	
1.3	0.7
49.2	46.1
	41.7 4.1 1.5 0.6 1.3

## (1株当たり情報)

当 期		前	
1株当たり純資産額	2,002.02 円	1株当たり純資産額	1,912.66 円
1株当たり当期純利益	118.39 円	1 株当たり当期純利益	132.52 円
潜在株式調整後	_	潜在株式調整後	_
1株当たり当期純利益	100.87 円	1 株当たり当期純利益	112.87 円
当期から「1株当たり当期純利基準」(企業会計基準第2号)が 当期純利益に関する会計基準の 業会計基準適用指針第4号)を す。 なお、同会計基準及び適用指針 て算定した場合の1株当たり情 下のとおりとなります。	及び「1株当たり )適用指針」(企 適用しておりま を前期に適用し		
1株当たり純資産額	1,909.28 円		
1株当たり当期純利益	129.18 円		
潜在株式調整後			
1 株当たり当期純利益	110.07 円		

(注) 1 株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益額の算定上の基礎は、以下 のとおりであります。

	当 期	前	期
1 株当たり当期純利益金額			
当期純利益(千円)	1,010,839		
普通株主に帰属しない金額(千円)	28,000		
(うち利益処分による役員賞与金)	<b>(</b> 28,000 <b>)</b>		
普通株式に係わる当期純利益(千円)	982,839		
期中平均株式数(株)	8,301,930		
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額			
当期純利益調整額 (千円)	17,869		
(うち支払利息(税額相当額控除後))	(17,026)		
(うち転換社債事務手数料等	( 843)		
(税額相当額控除後))			
普通株式増加数(株)	1,618,902		
(うち転換社債)	1,618,902		
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整	平成13 年6 月26 日定時		
後1株当たり当期純利益の算定に含めなか	株主総会決議ストックオプション		
った潜在株式の概要	(自己株式譲渡方式)		
	<b>普通株式</b> 261 千株		

# <u>(4)商品別売上高明細表</u>

(単位:千円)

							( <del>-                                     </del>
		期 別	当	期	前	期	
			自 平成 1 4 年 4		自 平成13年4		増減金額
			至 平成15年3	月31日ノ	∟至 平成14年3	8月31日ノ	
商品	別		金額	構成比	金額	構成比	金額
				%		%	
生	鮮 食	品	22,321,864	33.9	21,142,665	33.6	1,179,198
日	配商	i 品	17,522,829	26.6	15,508,664	24.6	2,014,165
加	工 食	品	16,978,753	25.7	17,469,839	27.7	491,086
家	庭用	品	4,741,049	7.2	4,708,704	7.5	32,344
衣	料	品	2,196,813	3.3	2,466,601	3.9	269,787
そ	の 他 の	商品	2,172,035	3.3	1,721,067	2.7	450,968
合		計	65,933,345	100.0	63,017,542	100.0	2,915,803

# 2.役員の異動

- 1.代表者の異動 該当事項ありません。
- 2 . 新任候補者 該当事項ありません。